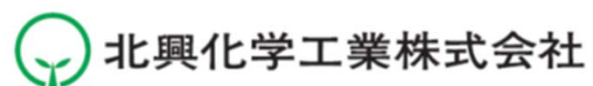


平成28年11月期 第2四半期
決算補足説明資料

平成28年7月11日

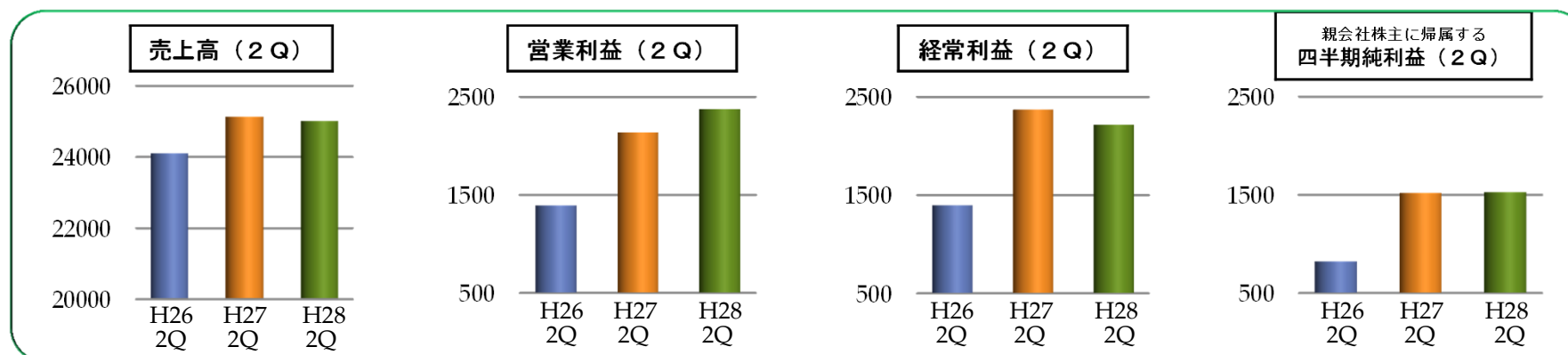


(連結) 業績概要

(単位：百万円)

- ◆ 売上高は、主にファインケミカル事業における需要低下の影響などにより減収
- ◆ 営業利益は生産コストの低減や低採算品目の削減を進めた結果増益、経常利益は円高の進展に伴い為替差損が発生したことから減益

	(参考) 平成26年度 第2四半期	平成27年度 第2四半期	平成28年度 第2四半期	前年同期比	増減率
売上高	24,113	25,138	25,013	△125	△0.5%
営業利益	1,393	2,138	2,375	+237	+11.1%
経常利益	1,397	2,370	2,217	△152	△6.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	826	1,517	1,530	+13	+0.9%



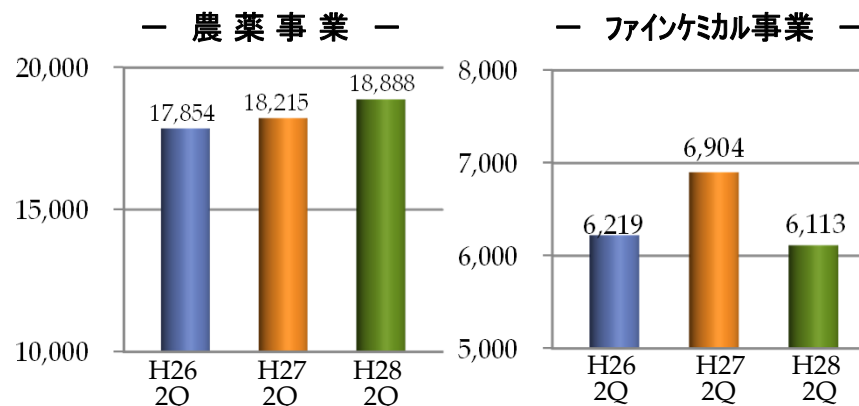
注) 平成26年度及び平成27年度の各第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書における表示方法の変更について、4ページに記載の注書きを参照ください。

(連結) 業績概要 セグメント別

(単位：百万円)

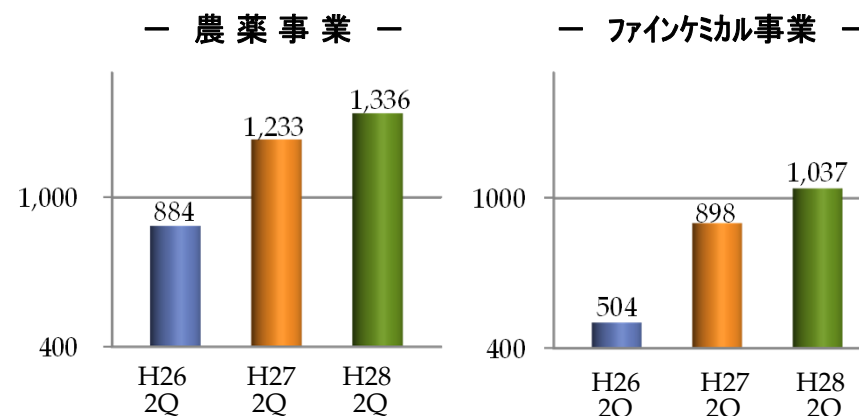
売上高

セグメント	(参考) 平成26年度 第2四半期	平成27年度 第2四半期	平成28年度 第2四半期	前年 同期比
農 業 事 業	17,854	18,215	18,888	+673
ファインケミカル事業	6,219	6,904	6,113	△791
その他・調整額	40	19	12	△6
合 計	24,113	25,138	25,013	△125



営業利益

セグメント	(参考) 平成26年度 第2四半期	平成27年度 第2四半期	平成28年度 第2四半期	前年 同期比
農 業 事 業	884	1,233	1,336	+103
ファインケミカル事業	504	898	1,037	+139
その他・調整額	5	7	2	△5
合 計	1,393	2,138	2,375	+237



農薬製品は、国内販売における新剤を中心とした水稲用除草剤の売上増加により、増収増益となりました。

ファインケミカル製品の販売は、主要分野の樹脂添加剤などの受注が低調に推移したことから減収となりましたが、営業利益は生産コストの低減等により増益となりました。

主要製品



農薬事業

水稲用、園芸用

- ・殺虫剤
- ・殺菌剤
- ・殺虫殺菌剤
- ・除草剤
- 等



ファインケミカル事業

- ・エポキシ樹脂硬化促進剤
- ・触媒及び触媒配位子
- ・フォトレジストモノマー
- ・医薬合成用原料
- ・合成香料原料
- ・工業用防腐防カビ剤
- 等

注)表示方法の変更について

- ・当社は、たな卸資産の一部についてその廃棄損を営業外費用に計上しておりましたが、当期より売上原価として計上する方法に変更しております。
- ・これに伴い、平成26年度第2四半期及び平成27年度第2四半期については、営業利益(2ページ)並びにセグメント別農薬事業の営業利益(3ページ)を、同様の基準で組み替えて表示しております。
- ・なお、売上高、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の表示に変更はございません。